

第 6 学年 外国語活動 学習指導案

6年1組 指導者 寺内 健

単 元 Lesson6 「What time do you get up?」

1 単元について

本学級の子どもたちは、Lesson2「When is your birthday?」、Lesson3「I can swim.」の学習で、誕生日やできることを尋ねたり答えたりする表現や語彙に慣れ親しみ、学んだ表現や語彙を活用して会話をした。その中で、互いの誕生日、得意なことや得意ではないことなどを知ることができた。このような子どもたちが、一日の生活時間について尋ねたり答えたりする表現や、時刻、行動についての語彙に慣れ親しみ、学んだ表現や語彙を活用して、会話を学習に取り組む。このことは、他者の新しい一面に気付いたり違いを認め合ったりして、英語で互いの理解を深める楽しさを感じることにつながるであろう。

本単元では、学んだ表現や語彙を活用して会話をするために、相手の一日の生活時間について尋ねる「What time do you ~?」、自分の一日の生活時間について答える「I ~ at ○.」の表現や、時刻、行動についての語彙に慣れ親しんでいく。その際、目的意識をもって表現や語彙に慣れ親しむことができるようにしたい。そうすることで、場面や状況に応じて語彙を選択し会話をすることができるように考えるからである。

そこで、以下のような支援を具体化する。

- 導入において、ALT と担任が一日の生活時間について会話をしている様子を見せる。そうすることで、会話の意味を推測しながら聞き、表現や語彙に気付くことができるようにする。
- 会話で質問する内容を考える際、会話する人のことを想像するよう促す。そうすることで、尋ねたいことに応じて語彙を選択し、質問する内容を考えることができるようにする。
- 毎時間の終末に、身近な人の一日の生活時間を英語を使って知ることのできた楽しさについて記述した振り返りを見取り、全体で紹介する。そうすることで、英語でコミュニケーションを図る楽しさを共有することができるようにする。

2 目 標

- 一日の生活時間について尋ねたり答えたりする表現や、時刻、行動についての語彙に慣れ親しみ、場面や状況に応じて語彙を選択し、英語で会話をすることができるようにする。
- 一日の生活時間について会話をすることをとおして、英語で互いの理解を深める楽しさを感じるようにする。

3 評価規準

知識・技能(知・技)	思考・判断・表現(思)	主体的に学習に取り組む態度(態)
○一日の生活時間について尋ねたり答えたりする表現や、時刻、行動についての語彙を活用して会話をしている。	○表現や語彙の意味を推測しながら聞いたり、場面や状況に応じて語彙を選択し英語で会話をしたりしている。	○一日の生活時間について伝えるよう工夫して話そうとしたり、注意深く聞こうとしたりしている。

4 指導計画(全4時間)

第1次 一日の生活時間について尋ねたり答えたりする表現や語彙を知る (1時間)【本時1/1】

第2次 一日の生活時間について尋ねたり答えたりする表現や語彙に慣れ親しむ (2時間)

第3次 学習を振り返る (1時間)

5 本時案 【平成29年 11月24日 10:45~11:30 1年D組教室】

- (1) ねらい 一日の生活時間について尋ねたり答えたりする会話を聞き、会話に必要な表現や語彙に気付くことができるようにする。

(2) 学習過程

学習活動／子どもの意識	支援
<p>① あいさつをする (5分)</p> <p>学習内容 ・互いの気分について会話をしようとする態度(態)</p> <p>・ ペアであいさつをするよ。How are you? I'm cold.And you? I'm fine.</p>	<p>○どんな英語が聞こえるか注意深く聞くよう促し、一日の生活時間について会話する場面をALTと演じて見せる。そうすることで、会話の中の、表現や語彙の意味を推測しながら聞くことができるようにする。</p>
<p>② デモンストレーションや動画を見て気付きを交流する (20分)</p> <p>学習内容 ・一日の生活時間について尋ねたり答えたりする表現への気付き(思)</p> <p>・ カテリーナ先生と寺内先生の会話を聞くのか。職員室で何か会話をしている場面だね。どんなことを英語で話すのかな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ALT:Hi, Can I ask you some questions? JTE:Sure. ALT:What time do you go to bed? JTE:I go to bed at 12. ALT:Really!? ALT:What time do you get up? JTE:I get up at 5. ALT:Wow!! Thank you. ※役割を交代して会話する</p> </div> <p>どんな英語が聞こえてきましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「What time」と聞こえたよ。「time」は時刻についてかな。 ・ 「twelve」と聞こえたね。「12時」ということではないかな。 ・ 「go to bed」は「ベッドに行く」。寝る時間についての会話かな。 ・ もう一つの文がよく聞き取れなかったからもう一度聞きたいな。 ・ 一回目より聞き取れたよ。「get up」は「起きる」だね。 ・ そうか、先生たちは生活時間について話していたのか。 ・ 聞き取った英語を使って、生活時間について会話するのだね。 ・ 寺内先生が他の先生と会話する動画を見せてくれたよ。 ・ あんなふうに英語で会話するのか。なんだか楽しそうだな。 ・ 森重先生の早起きで驚いたよ。でも、いつも元気だね。 ・ 英語で会話をすると面白そうだよ。やってみたいな。 	<p>○一日の生活時間について担任と他教員が会話をする様子を撮った動画を見せ、気付きを交流するよう促す。そうすることで、実際に行う会話の場面を想像し、学習の見通しをもつことができるようにする。</p>
<p>③ 表現を練習する (15分)</p> <p>学習内容 ・一日の生活時間について尋ねたり答えたりする表現や語彙への慣れ親しみ(知・技)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「What time do you get up?」をチャンツで練習するのだね。 ・ 行動を表す言葉は[get up][go to school][go to bed]の他にも[eat ~][study ~][play ~][take a bath][watch TV]があるのか。 ・ 行動を表すいろいろな言葉を覚えてきたよ。 ・ 何度も聞いたり言ったりしたから発音に慣れてきたね。 	<p>○身近な人の生活時間を英語を使って知ることができた楽しさについての記述を見取り、全体に紹介する。そうすることで、英語でコミュニケーションを図る楽しさを共有し、次時からの学習に意欲をもつことができるようにする。</p>
<p>④ 振り返りを交流する (5分)</p> <p>学習内容 ・一日の生活時間について尋ねたり答えたりする表現や語彙を学ぶ意欲(態)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活時間について尋ねたり答えたりする英語が分かったよ。 ・ 人によって違いがあることが分かって面白かったね。 ・ 学んだ英語を使って会話できるようになりたいな。 	

6 板書計画



